

ネイチャー・ウォーク

令和3年6月
2021.6.27 発行
(通巻第330号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■3月のネイチャー・ウォーク

春なのに 秋ヶ瀬公園

(JR 武蔵野線 西浦和駅 ～ 桜区役所)

2度目の緊急事態宣言が明けて、3ヶ月ぶりに開催したネイチャーウォーク。今にも降り出しそうな空模様の中、11名の参加がありました。西浦和駅に集合し、雨があがった隙を見ながら、荒川の河川敷に向かって歩きます。





春の野に咲く花や、鳥を探しながら、まずは田島ヶ原サクラソウ自生地を目指します。水門の横の止水域には、カルガモの中にヨシガモがいて一同大盛り上がり。田島ヶ原サクラソウトラスト地に到着！ここは国の特別天然記念物に指定されています。(サクラソウという種に対

してではなく、場所に対して指定されています。)

大群落をつくっているノウルシの花が見事に満開！その群落の合間に、サクラソウがポウッと

可憐な花を覗かせていました。またアマナもまだまだ見られて、それは見応えのある風景で



した。昔からある、この地域ならではの春の風物詩。ずっと残したいと改めて思いました。

道路をくぐり、秋ヶ瀬公園に入ったところで、スタッフAがお出迎え。恒例の水路に暮らす小さな生き物たちの紹介コーナーです。アメリカザリガニの子どもや、イトミミズがいました。オタマジャクシがいなくて残念。



秋ヶ瀬公園では、時折小雨が降る中、鳥見三昧です。右の写真は、イカルの群れを見ているところ。人出も少なく、ゆっくりとみることができました。ヤドリギがある木には、一瞬だけレンジャクの姿があったとか・・・。（文責スタッフは見られず。。）



途中の雑木林にはアマナの群生地も見られました。また、ハイタカがカラスを追う様子やシメなど、短時間ながら街中では見られない野鳥を見ることができました。最後は、横堤にあがって秋ヶ瀬公園を出て、帰路につきました。



これからもしばらくは感染症対策を配慮しながらの運営になりますが、皆さんと安全に楽しく自然を歩き続けたいと思います！よろしくお願いします。

